

平成17年度事業報告

財団の運営・管理

1 第34回理事会

開催日 平成17年5月2日(水)
場所 鳥取県東部総合事務所:(財)ふるさと鳥取県定住機構事務局
審議事項 議案第1号 理事の選任について

2 第35回理事会

開催日 平成17年5月25日(水)
場所 鳥取厚生年金会館
審議事項 議案第1号 平成16年度事業報告の認定について
議案第2号 平成16年度収支決算の認定について
議案第3号 平成17年度収支補正予算について
議案第4号 役員の選任について

3 第36回理事会

開催日 平成17年9月1日(木)
場所 鳥取県東部総合事務所:(財)ふるさと鳥取県定住機構事務局
審議事項 議案第1号 監事の選任について

4 第37回理事会

開催日 平成18年3月29日(水)
場所 鳥取厚生年金会館
審議事項 議案第1号 平成18年度事業計画について
議案第2号 平成18年度収支予算について
議案第3号 平成17年度収支補正予算について
議案第4号 財団法人ふるさと鳥取県定住機構寄附行為の一部変更について
議案第5号 財団法人ふるさと鳥取県定住機構個人情報規程について
議案第6号 財団法人ふるさと鳥取県定住機構情報公開規程の一部変更について

事業の推進

平成17年度事業の推進に当たっては、鳥取労働局、鳥取県、教育機関等の多面的な支援・協力を得て、以下に掲げる諸事業を実施した。

1 地域雇用環境整備事業

地域の雇用環境の整備、改善を推進し、魅力ある地域社会を創出して、地域の発展を担う人材の確保、育成、定住の促進を図るための各種支援事業を実施した。

- | | |
|---------------|--|
| (1)事業の推進 | 情報の収集・管理
UJIターン連絡会議の開催 |
| (2)ふるさと就職促進事業 | 事業の周知・啓発
広島、岡山情報コーナーによる情報の提供
鳥夢3(トリムキューブ)の推進
ふるさと鳥取定住コーナーの運営・管理 |

(3)助成金交付事業

- └ ふるさと鳥取就職面接会（県外）の開催
- └ 就職面接会参加企業助成金の交付
- └ Uターン者等移転費用助成金の交付

(1) 事業の推進

情報の収集・管理

本県定住相談の総合窓口として、市町村定住施策、各種生活関連情報等を収集するとともにホームページに掲載し、各種定住情報の提供を行った。

U J I ターン連絡会議の開催

定住施策の横断的な推進を図るため、関係行政機関との情報交換を行った。

- 構成 鳥取労働局、県労働雇用課、中部・西部・日野県民局、県地域自立戦略課
東京・大阪事務所及び定住推進員、(財)ふるさと鳥取県定住機構
- 開催日 平成17年4月26日(火)
- 議題 首都圏、近畿圏におけるU J I ターン希望者等の状況等

(2) ふるさと就職促進事業

事業の周知・啓発

Uターン登録の円滑な推進を図るため、各種情報誌の発行及びUターン登録システムによるUターン希望登録者及びUターン者採用希望企業に対して、求人・求職者情報の提供を行った。

ア Uターン希望登録者（平成18年3月末現在）

(単位：人)

区 分	登録者数	内 訳		摘 要
		メール登録	非メール登録	
学生登録	470	409	61	
一般登録	309	246	63	
計	779	655	124	

イ 各種情報誌の発行

- 財団事業紹介リーフレット 3,000部
機関誌「とりぶ」 2,400部×3回
Uターン登録制度の紹介 4,500部

広島、岡山定住情報コーナーによる各種情報の提供

鳥取銀行広島支店、岡山支店に設置させていただいている情報コーナーにおいて、山陽地域に在住するUターン希望者等に対し各種定住情報を提供した。

鳥夢3（トリームキューブ）の推進

県内高校を卒業し、県外の大学等へ進学する学生を対象に、自分のふるさと鳥取県への興味や愛着心を持ち続けてもらうとともに、将来の就職活動の選択肢としての県内就職情

報等を提供した。

平成18年3月末現在登録者数

東部	23人	中部	14人	西部	27人	計	64人
----	-----	----	-----	----	-----	---	-----

ふるさと鳥取定住コーナーの運営・管理

東京・大阪事務所内ふるさと鳥取定住コーナーにおいて、県と連携して首都圏・近畿圏のUターン希望者等に対し、定住情報の提供及び職業・定住相談を実施した。

(単位：人)

東京	相談件数	内 訳			大阪	相談件数	内 訳		
		来所	電話	郵便			来所	電話	郵便
	56	20	19	17		376	156	103	117

とっとり就職フェア2005(県外)の実施

県内企業とUターン希望者が一堂に会する場を提供することにより、企業の人材確保及びUターン就職の促進に大きな期待が出来ることから、県と連携して就職フェアを開催した。

対象者：県外に在住する大学生等及び一般Uターン希望者

区 分	東京会場	大阪会場
開催日	4月18日(月)	4月19日(火)
場 所	東京交通会館	大阪新阪急ホテル
参加企業	35社(36社)	51社(60社)
参加者	35人(67人)	105人(178人)

(注)()内は前年度参加数である。

(3) 助成金交付事業

就職フェア参加企業助成金の交付

県外で開催する就職面接会に企業が参加しやすい環境を整備するため、参加経費の一部を助成した。

区 分	東京会場	大阪会場
助成限度額	25,000円	10,000円
助成企業数	32社(31社)	49社(53社)
助 成 額	800千円(775千円)	490千円(530千円)

Uターン者等移転費用助成金の交付

Uターン等の円滑な推進を図るため、Uターン者等を採用し住居等の移転費用を支給した事業主に対し、当該費用を助成した。

助成限度額 最高1人15万円
 件数・金額 10件 931,586円(前年度 8件 678千円)

2 地域求職活動援助事業

地域求職者に対し、求人情報が適切に提供されていないため、労働力のミスマッチが発生

している東・中部地域及び西部地域について、「鳥取県東・中部及び西部地域求職活動援助計画」に基づき国からの委託を受け、地域雇用開発の促進を図るための各種支援事業を実施した。

(1) 広報・周知	—	リーフレットの作成・配布
	—	ホームページによる各種情報の提供
(2) 人材受入情報等の収集・提供	—	企業ガイドブックの発刊
	—	インターネットによる求人情報の提供
(3) 求職者支援講座の実施	—	再就職セミナーの開催
(4) 就職フェアの実施	—	就職面接会の開催

(1) 広報・周知

ホームページにより事業の広報・周知を図るとともにリーフレットを作成し、企業及び地域求職者等に配布し、地域求職活動援助事業の周知を図った。

(2) 人材受入情報等の収集・提供

人材受入情報および企業情報等に関する各種情報誌を発行するとともに、インターネットを活用して各種情報の提供を行った。

企業ガイドブック 4月発行 4,500部

(3) 求職者支援講座の実施

とっとり労働局と連携して地域内に居住する求職者に対して、就職を容易にするための必要な知識等を習得させるためのITスキル基礎講座等を実施した。

ITスキル基礎講座

目的 パソコンに関する基礎知識や初歩的使用方法等を習得させ、IT社会における情報収集に慣れ親しんでもらうとともに、情報化が進んでいる企業への再就職を支援する。

対象 雇用保険受給中の求職者及びその他の求職者

内容 ・Windowsの基本操作
 ・文書作成の基本
 ・インターネット・電子メールの基本操作・ホームページ閲覧操作等

区分	地域	開催日	場所	参加人員
第1回	東 部	8月11～12日	県民文化会館	10名
	中 部	8月 9～10日	倉吉未来中心	10名
	西 部	8月18～19日	米子コンベンション	10名
第2回	東 部	11月17～18日	県民文化会館	10名
	中 部	11月 1～ 2日	倉吉未来中心	10名
	西 部	10月10～11日	米子コンベンション	10名

接客・接遇へのアドバイス講座

目的 入社後に役立つ接客・接遇の基本スキルをロールプレイングを交えながら付与するとともに、職場の基本マナー等について自己研鑽の場を提供し、新たな職場開拓の足がかりと再就職の意欲を喚起する。

対象 雇用保険受給中の求職者及びその他の求職者

- 内 容
- ・職場の基本マナーあれこれ
 - ・コミュニケーションを高める方法
 - ・接客・接遇の勘どころと実践

地 域	開 催 日	場 所	参加人員
東 部	9月14日	さざんか会館	12名
中 部	9月15日	倉吉未来中心	5名
西 部	9月16日	米子コンベンション	13名

(4) 就職フェアの実施

多くの企業と地域求職者が一堂に会する場を提供することにより、企業の人材確保及び地域求職者の就職促進に大きな効果が期待できることから、鳥取県、鳥取労働局、各ハローワーク、県教育委員会等との共催による就職フェア（面接会）を実施した。

就職フェア2005年8月

対象者：地域一般求職者及び大学、短大等新規卒業予定者等

区 分	鳥 取 会 場	倉 吉 会 場	米 子 会 場
開 催 日	8月3日(水)	8月4日(木)	8月5日(金)
場 所	ホテルニューオータニ鳥取	倉吉体育文化会館	米子コンベンション
参加企業数	74社(77社)	46社(43社)	72社(75社)
参加者数	311人(372人)	122人(147人)	269人(318人)

(注) ()内は前年度参加数である。

就職フェア2006年2月

対象者：地域一般求職者及び大学、短大等、高校新規卒業予定者等

区 分	鳥 取 会 場	倉 吉 会 場	米 子 会 場
開 催 日	2月1日(水)	2月2日(木)	2月3日(金)
場 所	ホテルニューオータニ鳥取	倉吉シティホテル	米子コンベンション
参加企業数	59社(50社)	29社(29社)	59社(63社)
参加者数	244人(205人)	114人(129人)	271人(262人)

(注) ()内は前年度参加数である。

3 若年者地域連携事業

若年者を取り巻く雇用環境は、新規学卒者の内定率が昨年よりは上回っているものの、若年層の失業者数やフリーター数が増加傾向にあるなど厳しい状況が続いている。このため、鳥取県が設置した「とっとり若者仕事ぶらざ」及び「よなご若者仕事ぶらざ」において、国からの委託を受けて若年者（概ね30才未満対象）の就職支援をした。

情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> インターネットによる広報啓発 若年者の採用拡大のための啓発 学習コーナーの運営 職業訓練情報等の提供 ジュニアインターンシップに関する広報啓発 スクールデーの実施 仕事・就職体験談収集 職場見学会の実施
企業説明会の開催 各種セミナーの実施	<ul style="list-style-type: none"> 企業合同説明会の開催 大学生等のための就職セミナーの実施 高校生のための就職セミナーの実施 高校生の保護者セミナーの実施

— 高校の進路指導担当者セミナーの実施
— 中学生のための仕事セミナーの実施

(1) 若者仕事ふらざ利用状況

とっとり若者仕事ふらざ

(単位:人・%)

区分	利用者数	年齢別			男女別		就業形態等				
		25歳未満	30歳未満	30歳以上	男	女	無職	在職	離職	未就業	常用
累計	15,809	11,680	2,031	2,098	7,790	8,019	7,615	1,482	1,514	2,087	
平均	53.8	39.7	6.9	7.1	26.5	27.3	25.9	5.0	5.1	7.1	
比率		73.9	12.8	13.3	49.3	50.7	48.2	9.4	9.6	13.2	

区分	就業形態等						利用回数	
	学生生徒				その他		新規	複数
	大学生	短大生	専門学校	中高生	保護者	企業等		
累計	770	293	428	789	400	431	3,642	12,167
平均	2.6	1.0	1.5	2.7	1.4	1.5	12.4	41.4
比率	4.9	1.8	2.7	5.0	2.5	2.7	23.0	77.0

よなご若者仕事ふらざ

(単位:人・%)

区分	利用者数	年齢別			男女別		就業形態等		
		25歳未満	30歳未満	30歳以上	男	女	無職	在職	常用
累計	10,279	4,001	3,196	3,082	5,032	5,247	6,876	1,166	1,547
比率		39.0	31.1	29.9	49.0	51.0	66.9	11.3	15.1

区分	就業形態等				利用回数		
	学生生徒			中高生	その他	新規	複数
	大学生等						
累計	365			199	126		
比率	3.6			1.9	1.2		

(2) 情報の提供

インターネットによる広報啓発

ホームページ及びメールマガジンにより事業の広報、周知を図った。

- ・携帯電話用ホームページ開設 4月7日
- ・メールマガジン配信 隔週配信

若年者の採用拡大のための啓発

県内に所在する企業に対し新規卒者の採用を促すよう、県、鳥取労働局及び県教育委員会と連携して啓発を行った。

- ・啓発内容 新規高等学校卒業生の採用拡大について
- ・啓発時期 第1回 8月11日 新聞広告掲載
第2回 12月9～16日 テレビ・ラジオスポット放送

学習コーナーの運営及び職業訓練情等の提供

就職に役立つ図書・ビデオの整備及び各種職業訓練等の情報を提供し、若年者の就業意欲の向上を図った。

- ・就職関係図書 578冊
- ・就職関係ビデオ 97冊

ジュニアインターンシップに関する広報啓発

高校生等に対する職場見学・職場実習・アルバイト受入れ及び社会人講師派遣に関するアンケート調査を実施した。

- ・調査依頼企業数 869社

スクールデーの実施

高校生を対象に、就職を見据えた社会人として知っておきたい知識等について、土曜日にミニセミナーを開催した。

- ・参加人員 329人

仕事体験談等の収集・作成

就職した先輩の体験談や意見を募集し、ホームページに掲載して若年者の職業意識の醸成を図った。

- ・収集件数 1件

(3) 企業合同説明会の開催

若年者の地域の企業に関する理解を深めるため、企業が当該企業の事業の概要、業務及び求人の内容等について、若年者に説明を行う企業説明会を開催した。

就職フェア2005年5月

対象者：大学・短大等新規卒業予定者、若年者等

区 分	鳥取会場	倉吉会場	米子会場
開催日	5月11日(水)	5月12日(木)	5月13日(金)
場 所	ホテルニューオータニ鳥取	倉体育文化会館	米子コンベンションセンター
参加企業数	67社(61社)	34社(36社)	71社(61社)
参加者数	352人(358人)	91人(121人)	303人(297人)

(注) ()内は前年度参加数である。

求人事業所説明会

対象者：新規高等学校卒業予定者

区 分	鳥取会場	倉吉会場	米子会場
開催日	8月9日(火)	8月10日(水)	8月11日(木)
場 所	白兔会館	ホテルセントパレス倉吉	米子全日空ホテル
参加企業数	12社(13社)	18社(13社)	16社(9社)
参加者数	92人(77人)	126人(122人)	193人(187人)

(注) ()内は前年度参加数である。

新規高等学校卒業予定者就職面接会

対象者：新規高等学校卒業予定者

区 分	鳥取会場	倉吉会場	米子会場
開催日	12月7日(水)	12月8日(木)	12月9日(金)
場 所	白兔会館	ホテルセントパレス倉吉	米子コンベンションセンター
参加企業数	13社(19社)	16社(17社)	19社(21社)
参加者数	93人(91人)	35人(57人)	56人(109人)

(注) ()内は前年度参加数である。

(4) 職場見学会の実施

新規学卒者が地域内企業を訪問し、実際の職場環境や業務内容等について把握できる機会を設け、企業に対する理解の深化を図るとともに、県内企業への就職のきっかけづくりをサポートした。

- ・実施校 鳥取工業高校、鳥取聾学校、中央高等学園、境港総合技術高校、青谷高校、白兔養護学校、岩美高校
- ・参加人員 439人

(5) 各種セミナーの実施

大学生等のための就職セミナーの実施

ア 集合型

- 目的 就職活動を成功させることが社会での第一歩であり、就職活動から模擬面接などの応用までの体感・実践セミナーを開催し、就職活動を支援する。
- 対象 県内大学、短大、専修学校生及び県外に在学している本県出身大学生等
- 内容 ・職業適性検査、自己分析、模擬面接、コミュニケーション手法、服装チェック

	開催日	場 所	参加人員
第1回	12月11日(日)	白兔会館	29名
第2回	12月17日(土)	〃	35名

イ 学校単位型

- 目的 本格的な就職活動を始める前に、企業経営者、専門分野の職員及び先輩からの講話や将来設計に資する講座を開催し、就職に係る意識の向上を図る。
- 対象 県内大学、短大、専門学校生等
- 実施校 鳥取情報処理専門学校、鳥取短期大学、鳥取総合ビジネス専門学校、鳥取大学、鳥取環境大学、米子工業高等専門学校
- 参加人員 922人

高校生のための就職セミナーの実施

ア 集合型(第1回)

- 目的 就職内定の高校生を対象に社会人としての心構えやビジネスマナー等の講座を開催し、職業意識の高揚を図り、早期離職の歯止めとする。
- 対象 県内高等学校及び盲・聾・養護学校高等部に在学する生徒
- 内容 ・全体：コミュニケーションの取り方、話題の作り方、日常マナー
 ・分科会(ビジネスコース):
 接客業務の心得、チームメイトとの連携、マナー演習
 ・分科会(技術コース):
 技術者の心得、技術力向上の精神、入社までの取組み

地 域	開催日	場 所	参加人員
東 部	12月13日(火)	鳥取県民文化会館	63名

中 部	10月12日(月)	倉吉シティホテル	46名
西 部	10月14日(水)	米子ワシントンホテル	46名

イ 集合型(第2回)

目 的 各分野の職業に従事する社会人や先輩から就職に向かったの講話や将来設計に資する講座を開催し、勤労観を育成し職業意識の高揚を図る。

対 象 県内高等学校及び盲・聾・養護学校高等部に在学する生徒

内 容 ・私の人生観、職業観
・若者に期待すること

地 域	開 催 日	場 所	参加人員
東 部	2月1日(水)	ホテルニューオータニ鳥取	98名
中 部	2月2日(木)	ホテルセントパレス倉吉	103名
西 部	2月3日(金)	米子コンベンションセンター	83名

ウ 学校単位型

目 的 本格的な就職活動を始める前に、企業経営者、専門分野の職員及び先輩からの講話や将来設計に資する講座を開催し、就職に係る意識の向上を図る。

対 象 県内高等学校及び盲・聾・養護学校高等部に在学する生徒

実施校 鳥取中央育英高校、鳥取盲学校、倉吉農業高校、倉吉東高校、米子北高校、岩美高校、八頭高校、倉吉総合産業高校、中央高等学園、鳥取城北高校、境港総合技術高校、鳥取商業高校、鳥取工業高校、青谷高校

参加人員 1,556人

高校生保護者セミナーの実施

目 的 企業が求める人材像や就職に関する基本的な事項への認識を深めてもらい、子供の将来設計について親子で考える環境の醸成を促す。

対 象 県内高等学校の生徒の保護者

実施校 倉吉農業高校、鳥取緑風高校

参加人員 36人

高校の進路指導担当者セミナー

目 的 県内企業の人事担当者や民間企業の講師等より、企業が求める人材像や採用企業開拓のポイントなど進路指導に必要な知識の習得の場を提供する。

対 象 県内高等学校等の進路指導担当者等

内 容 ・学校の進路指導、就職指導に求められるもの
・生徒とのコミュニケーション手法

地 域	開 催 日	場 所	参加人員
東 部	4月27日(水)	鳥取県庁	30名
中 部	4月26日(火)	中部総合事務所	20名
西 部	2月28日(木)	西部総合事務所	24名

中学生のための仕事セミナー

目 的 各分野の職業に従事する社会人等からの職業講話や将来設計に資する講座を開催し、職業に対する知識や理解を深め勤労観を育成する。

対 象 県内中学校及び盲・聾・養護学校中等部に在学する生徒

実施校 若桜中学校、南部中学校、用瀬中学校、鳥取南中学校

参加人員 275人

4 とっとり生活体験事業

農林水産業や農山村漁村に関心を持つ県外在住者に対して、試験的に農林水産業等を体験しながら農山村漁村地域に滞在するための支援を行うことにより、将来的な定住の推進を図るため以下の諸事業を実施した。

平成 1 7 年 度

事業報告及び収支決算書

平成 1 8 年 5 月 1 0 日

財団法人ふるさと鳥取県定住機構